



泉丘SSHだより



第7号 H21.9.9

編集：SSH推進室

発行責任者：浅田秀雄

石川県立金沢泉丘高等学校



夏休み行事報告

《白山野外実習》

7月28日～29日に1泊2日の日程で、理数科の伝統行事である白山野外実習が行われました。2日目はあいにくの雨模様となってしまいましたが、予定通り実施、無事研修を終えることができました。



【1日目】

早朝の集合にもかかわらずほぼ時間通りに集合し出発式を行いました。出発式後、白山に向けて出発です。

最初は、白峰・桑島の化石壁での実習を行いました。先生から地層・化石についての説明を受けた後、化石の採取を行いました。初めての野外実習とあり、生徒たちは生き生きとハンマー片手に化石を探していました。短時間でしたが貴重な体験となりました。しかし、上からの落石がちょっとばかり心配でした。

別当出合に到着。恒例の写真撮影のあと、いよいよ登山開始です。水の沸点測定や、樹木、地形、岩石などについて説明を聞きながら、南竜山荘目指し登っていきました。途中、ガスがかかる悪条件となりましたが、ハクサンコザクラ、ハクサンフウロウ、クルマユリ、ヨツバシオガマ等々たくさん色とりどりの花たちが一行を出迎えてくれました。生徒たちは、先生やTAの方から花の観察の仕方を聞き、白山花ガイドで花の名前を確認していました。

南竜山荘到着後、雨が降り始めたため、残念ながら山荘近辺の自然散策は中止となりました。代わりに、ビジターセンターの中でスライド上映を行い、高山植物の名前や由来などについて自然解説員の方々から説明を受けました。雨のため楽しみにしていた天体観測もできませんでした。



【2日目】



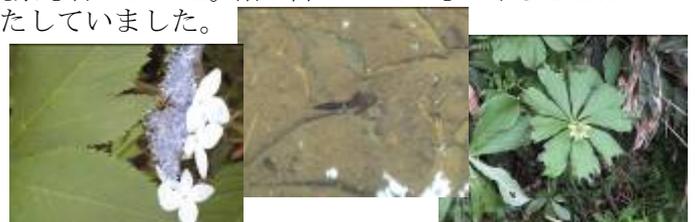
起床後、朝食をとり、霧雨のなか山頂めざし出発。ガスがかかり観察しにくい状況でしたが、木道沿いにはチングルマ、ハクサンフウロウ、イワイチョウ、クロユリなど色とりどりの高山植物が咲いているのが確認できました。

室堂に到着後、白山奥宮前で集合写真を撮影。その後、悪天候や生徒の体調を考慮し、御前峰を目指すグループと下山を開始するグループに分かれ行動しました。

悪天候の中、御前峰へ到着。雨・風にも負けず山頂目指した全員が登頂を果たすことができました。山頂は風が強く視界が悪い状態で、体感温度もかなり低く、すぐにでも下山したくなるような状況でした。天気よければ360度大パノラマの景色が見られるはずなのに・・・という気持ちを持ちながら下山を開始しました。

下山途中、黒ぼこ岩などで地学解説を受け、また植物観察も行いました。雨が降っていても「やることはきちんとやる」そこは泉丘生。しっかりと研修目的を果たしていました。

雨のため休憩もほどほどに歩を進めたため、ほぼ予定通りに全員無事に下山することができました。下山後、雨もやみ青空が・・・ちょっとうらめしい天気だったけど、無事白山野外実習を終えることができました。この白山野外実習をおし、自然のすばらしさとともに厳しさも実感することができた生徒たちでした。



《全国SSH生徒研究発表会》

8月6日～7日にパシフィコ横浜において全国SSH生徒研究発表会が行われました。

本校からは理数科2年生の8名が参加し「音波をデザインする」というAIプロジェクトの研究テーマについてポスター発表を行いました。

全国のSSHに指定されている高校生たちと交流することができ、また、いろいろなテーマのポスター発表を見聞きし、大いに刺激を受けている生徒たちでした。この発表会で受けてきた刺激を、クラスメートたちに伝えるとともに、11月の校内発表会、12月のポスターセッションに活かして行って欲しいと思います。



《科学コンテスト報告》

物理チャレンジ2009は、第2チャレンジへ進出した4名のうち、**田原弘章さん（2年）**が銅賞、**西村 貴希さん（3年）**が優良賞を受賞しました。

しかし、7月下旬に行われた「全国高校化学グランプリ2009」と「生物チャレンジ」は残念ながら一人も一次試験を突破することはできませんでした。残すは1月に行われる数学オリンピックです。ぜひ二次予選、そして世界大会めざして頑張ってください。

《大学夏季講座》

7月25日に金沢工業大学夏の数理講座、8月10日には金沢大学理学の広場、11日には金沢大学ひらめきときめきサイエンスなどの高校生向け講座が開かれ、本校理数科の1・2年生希望者が参加してきました。

日ごろ、学校ではできないような実験や講義を体験することができました。



《地域貢献活動》

8月29日～30日に開催された創立記念祭において、理数科1年生が地域貢献活動の一環として「科学実験教室」を開き、「スライム」「カルメ焼き」「空気砲」そして「ホバークラフト」などの実演を行いました。最初は時間を決めて実験をする予定でしたが、次から次へと来場者が訪れ、休む暇なく説明を繰り返していた生徒たちでした。

また、化学部や物理部も日ごろの活動成果の展示・演示実験を行いました。



《あとかき》

4月末に発生した新型インフルエンザの影響で英国研修が中止になり、さびしい夏になるかと思いきや…今年も忙しい夏休みでした。白山野外実習に始まり、創立記念祭まで行事満載でした。

毎年創立記念祭の科学系展示はひっそり感が漂っていたので、理数科1年生の実験教室が吉とでるか凶とでるか気をもんでいました。しかし、当日は準備した消耗品が足りなくなる勢い、次から次とくる来校者への応対で休む暇なし。化学部のトンボ球も反響よく沢山の方々が四苦八苦しながら作り、病みつきになり一人で沢山作っている人も。夏休み最後の行事「地域貢献活動」が好評だったのは、英国研修のない寂しさを吹き飛ばしてくれました。次は、自分たちが外へ出て行き、地元の小中学生へ、SSHで培った知識と技術を伝えていく場を作っていければと考えています。